

中間考査

5月14日～18日、今年度最初の定期考査がありました。新入寮生にとっては初めての定期考査でした。毎回の定期考査の積み重ねが力になります。その時の自分のベストを尽くして頑張りましょう。

* 生徒の声

～初めての定期考査はどうだった？～

「得意な教科は良い点を取ることができたが、中学校では授業の進度が速く、苦手科目のテスト対策に苦戦しました。」

～次回の考査に向けて～

「今までよりも予習の量を増やし、授業での理解度を深めたうえで、余裕を持ってテスト対策に取り組んでいき、得意教科の点数を上げることと苦手科目の克服もしたいと思います。」

岡山県津山市出身 中学1年



校外学習

5月22日、中学1・2年生と高校1・3年生が校外学習を行いました。寮から弁当を持って行く学年や現地でバーベキューやうどん作りをする学年があり、みんな嬉しそうに出発しました。

* 生徒の声

～校外学習の感想は？～

「行き先が貸し切りだったので、売店が閉まっていたけど残念でしたが、バーベキューは美味しかったうえ、ほぼ全てのアトラクションにも乗れてとても満足しました。普段は勉強や部活動で忙しい日々ですが、楽しい体験ができていい思い出を作ることができました。」

兵庫県加古川市出身 高校3年



中3修学旅行

5月21日～24日の3泊4日で中学3年生が修学旅行に行きました。行き先は、東北・北海道です。しっかりと準備をしたおかげで、みんな思い出に残る修学旅行にできたようでした。

* 生徒の声

～修学旅行の1番の思い出は？～

「全てが楽しかったですが、特にバス移動の時間が長く暇を持て余していた時に、突然始まったカラオケや絵しりとりなどでみんなが本気で盛り上がったことが印象に残っています。」

～この旅行で得たことを今後どのように活かしたい？～

「騒いでも良いタイミングやそうでない時を見極めることや、その切り替えを早くすることが出来るようになったので騒ぐ時はおもいきり騒ぎ、学習などやる時はしっかりとやりたいと思います。」

京都府舞鶴市出身 中学3年



その他



《連休前の大掃除 公共場所担当の生徒はみんな一生懸命してくれました》



《新入寮生初めての帰省 今年は生徒より保護者の皆さんの嬉しそうな表情が印象的でした》

寮職員がつばやき

『42』

42という数字は語呂合わせで日本では不吉であるが、大谷翔平選手の活躍で一層身近になったアメリカ人リーグではとても大切な数字である。戦後の大リーグ初黒人選手であるジャッキー・ロビンソンが付けていた背番号だからだ。人種差別の激しかった当時のアメリカでは人種の壁を乗り越え活躍した。今では42番は大リーグ全球団で永久欠番となっている。そんな彼が自叙伝で最後に述べたのが「I never had it made、私はまだ何も成し遂げていない。」であった。

今春、寮生は東京大東北大岡山山医大医学部医学科等見事な結果を残した。だが、彼らもきこころがゴールだとは思っていないだろうし、我々ももこころい寮にする努力を怠ってはならない。今後も努力し続けたい。